

# TOPICS

## 9/4~7 香川大学ネクストプログラム・防災士養成プログラム 能登半島地震被災地で支援活動を実施

ネクストプログラム・防災士養成プログラム参加学生(機能別消防団員等を含む)17名と教職員4名の計21名が参加し、能登半島地震により被災した石川県珠洲市で現地視察及び災害支援活動を実施しました。今回の活動は3月の実施に続いて2回目となります。

▼詳細はこちらから



## 9/19 令和6年度 自主的活動交流会を開催

令和6年度学生支援プロジェクト採択団体の学生約30名が参加しました。本交流会は、成功事例の共有や、学外で積極的に活動している方の経験談等を参考に、各団体における活動をさらに活性化させることを目的に実施しているものです。

▼詳細はこちらから



## 9/26 香川大学フォトコンテスト2024\_part1 表彰式を開催

香川大学フォトコンテスト2024\_part1にご応募いただいた皆さま、ありがとうございました。選考結果が決定し、表彰式を開催しました。この度、67点の応募のなかから、学長賞1点、広報室長賞1点、アイデア賞1点、オーディエンス賞1点が決定いたしました。

▼詳細はこちらから



## 9/27 大学院生に対する 学術研究活動表彰式を開催

この制度は、学術研究活動において特に顕著な業績を挙げたと認められる大学院生を表彰するものです。大学院生の研究活動を推進することを目的として令和5年度から導入した制度で、今回が3回目の表彰式となります。今回は、大学院生9名が受賞しました。

▼詳細はこちらから



### カダイジン出演者募集中 (香川大学生・教員・職員・卒業生 対象)

香川大学のまだ知られていない凄い人を取り上げる企画で、「候補」と「推薦」で募集しております。是非ご応募ください!

- 学内の方はこちらから応募できます (選考あり)  
https://forms.office.com/r/CMd3jyTnzW
- 学外の方はこちらのメールから応募できます (選考あり)  
kouhougakuseistaff-h@kagawa-u.ac.jp

- メール記載事項
  - ・連絡先
  - ・氏名
  - ・アピールポイント (写真・動画などを含む)



今までのカダイジンの紹介はこちら

### ●あなたのご意見をお聞かせください!

「KADAIGEST」では、本紙に関するアンケートを行っています。ご回答いただいた方の中から抽選で2名様に香川大学オリジナルグッズをプレゼントします。香川大学に関する話題や発信してほしいこと、ご意見など何でもお寄せください。

こちらの QR コードからアンケートにアクセスできます。

※締切 令和6年12月31日



香川大学

KADAIGEST  
2024年10月発行

香川大学広報室  
kouhou-h@kagawa-u.ac.jp

香川大学HP  
https://www.kagawa-u.ac.jp/



香川大学

# KADAIGEST 10

2024

広報紙「カダイジェスト」



卒業コンパ



男子部試合の様子



女子部練習の様子



## 香川大学

# バスケットボール部

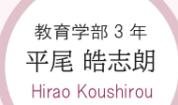
## 個性豊かな部員と一緒にバスケットをしませんか?

男子バスケット部はプレイヤー11名、マネージャー3名で活動しています。日々の活動では監督不在のため、主将の自分を中心に練習メニューを考え、頭を使ったバスケットをすることを大切にしています。大学バスケットは高校バスケットとは違い、より頭脳的プレーが大切になるのでみんなで話し合い、考えを共有して勝てるチーム作りを行っています。私自身がより成長したと感じるのは、頭を使ったプレーが今まで以上に出来るようになったことです。他大学と比べてバスケット部専用の体育館がなく、バスケット部専用の推薦枠もないので、環境が恵まれているとはいえない中、「どうやったら勝てるチーム作りが出来るのか」ということを考え、

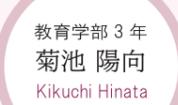
個人でもチームでも、日々追求しています。私はこれからバスケットの指導者として大学バスケットの経験を活かしていきたいと考えています。女子バスケット部は春・秋の大会と県リーグで好成績を残すために、県内外の大会や交流戦に積極的に参加をしながら活動しています。男子バスケット部と共に、新入生歓迎会や忘年会などのイベントも楽しく開催しています。バスケット未経験の部員や、マネージャーからプレイヤーになった部員もいます。個性豊かな部員と一緒にバスケットをしませんか? 「あきらめたらそこで試合終了ですよ...?」 スラムダンクを読んだことのある人もそうじゃない人も、ぜひ一度体育館へ!

活動場所 / 幸町キャンパス第1体育館・第2体育館  
 活動時間 / 月・金: 18時~21時(第2体育館)  
 水: 15時~17時(第1体育館)  
 土・日: 不定期で練習、練習試合、公式戦  
 部員数 / 男子部14名 女子部12名  
 HP・SNS / ◆男子部  
 Kagawa\_u\_baske(Instagram)  
 ◆女子部  
 kagawau\_n\_j\_bsk(Instagram)  
 連絡方法(連絡先) / SNSのDMに連絡

### サークル紹介者



教育学部 3年  
平尾 皓志朗  
Hirao Koushirou



教育学部 3年  
菊池 陽向  
Kikuchi Hinata



高松第一高校  
出身



愛媛県立八幡浜高校  
出身

VOICE

# 水車でつながる地域の輪 ～水車の魅力を発信～



プロジェクトチーム  
**みて かんじて つたえて**

立ち上げメンバーで考えた団体のロゴ  
水車をモチーフにデザイン

私たちは2021年の夏から「みて かんじて つたえて」という団体として現存する日本最古の水車といわれる高原水車場で活動を行っています。高原水車場は、六条町という林町キャンパスから近い身近な場所にあります。主な活動内容は月1回の水車の一般公開日に水車場に訪れた人へのコーヒー販売の他、友の会という水車の保存会の方々と一緒に昔の暮らしを体験しています。高原水車場で活動を重ねると高原水車場の建物、水車だけでなく、友の会の方々にしても魅力を感じました。友の会には水車で暮らしを経験された方、大工として働いていた方、高松の歴史に詳しい方など色々な経歴を持った方が多く在籍しています。しかし、高原水車や友の会を知らない地元住民が多く、地元の方に知ってもらいたいと思い取り組んでいます。

今年度は3つの活動を計画しています。1つ目は、私たちの活動のコーヒースタンドの看板やのぼりの製作です。2つ目は、11月に行う水車まつりのチラシと友の会の方々の紹介のチラシの作成です。3つ目は高原水車場を訪れた方に水車の魅力

を発見してもらおうフォトコンテストの実施です。2024年3月に同期の立ち上げメンバーが卒業し、4月から新しく入った後輩とプロジェクトを行うにあたり、今までの活動に加え新たな取り組みとして、具体的に何に取り組むべきか悩んでいました。そんな時に夢チャレンジプロジェクトを知り、応募しました。この応募をきっかけに改めて私たちは高原水車の何に魅力を感じ活動しているのか話し合いました。そこでお互い共通していることや違ったところに魅力を感じていたなど新たな気づきもありました。昨年末に高原水車に対する想いをみんなで共有するため川柳大会を行いました。自分たちで初めて主催したイベントだったので流れを考えると難しかったです。メンバー同士で大まかな流れを考え、細かな流れはひとつずつ確認しながら決めていきました。具体的な展示の場所や時間は友の会の方々に意見をもらいながら進めました。当日は多くの方からユーモアあふれる川柳が集まり、それぞれの高原水車の思い出を語り合うことができました。これからいろんな方の高原水車の想いを様々な方法で示し、



高原水車の水輪  
毎月最終週の土曜日の一般公開日に  
合わせて水車を回している



メンバーの集合写真  
現在、大学院生と学部三年生の4人で活動

みんなで共有できるような機会を作っていきたいと思いました。高原水車は讃岐の技術と人があってできた水車です。ここでしか見られない貴重なものが自分たちの住んでいる近くにあることを知り、自分が住む町への愛着になってほしいと思います。11/29,30に高原水車を地域の人に知ってもらうため水車まつりを開催します。高原水車を知ってもらう多くのイベントがあり、ぜひ多くの方に来ていただきたいと思っています。現在、私たちは建築・都市環境コースの学生のみで活動しているため今後は、他コース、他学部の学生の方にも加わってもらい新たな高原水車の魅力を発見したいと思っています。



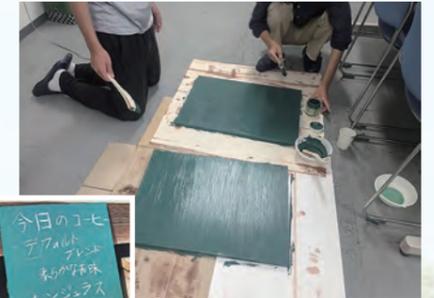
創発科学研究科 1年  
川嶋 伸岳  
Kawashima Nobutake  
兵庫県立姫路東高等学校出身



水車場の中庭から見た高原水車小屋。この建物の中に水車がある



運営するコーヒースタンド「水辺の休憩所」。水車小屋の隣にある長屋の一室を借りて運営。入口の看板のデザインは立ち上げメンバーが手書きでデザイン



水辺の休憩所のメニューの看板を作成 黒板用のペンキを塗っている様子



高原水車を知ってもらうために



ハンドドリップで一杯ずつコーヒーを淹れています



水辺の休憩所の運営 ログがデザインされたコップでコーヒーを提供



コーヒーとはちみつ紅茶を販売しています



川柳大会開催  
昨年末の川柳大会の準備の様子



集まった川柳を模造紙に貼っている



川柳大会の展示の様子 30近くの川柳が集まった



川柳大会の結果発表の様子

友の会の方に教わってそばづくりも体験



昔からある足踏み脱穀機でそばを脱穀している様子



そばの生地を練る様子

「みて かんじて つたえて」  
InstagramのQR



@MITE.KANJITE.TSUTAETE

